

大 学 ★問合せ先等	学部 (学群・学域)	学科－専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件					1 推 薦 人 数 の 制 限	選 考 方 法		2022年度入試日程			備 考		2021年度入試結果				
			入 学 定 員	推 薦 定 員	対 象 地 域	対 象 課 程	現 浪 区 分	成 績 基 準	特 定 条 件 ・ そ の 他 ※奇数頁上【注】の前提条件に該 当する内容は省略		共 テ ス ト	書 類 ・ 学 科 (配 点 ・ 時 間) ・ 小 論 文 (字 数 ・ 時 間) ・ 面 接 (実 施 形 態) ・ そ の 他	出 願 期 間	選 考 日	合 格 発 表	合 否 判 定 評 価 法 、 共 テ (教 科 ・ 科 目) 、 新 設 、 そ の 他	志 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率			
 県立広島大学 ★本部教学課人試担当 Tel.(082)251-9540 〒734-8558 広島県 広島市南区宇品東1 -1-71 出願：ネット	地域創生	<一般枠> 地域創生 ー地域文化	165 (注)	8 2	県内 県外	普通 国際 理数 総合	現役	4.0	特になし (注)理数科・総合学科は国 ・外・国際理解に関する教 科・科目30単位以上の修得 者（異文化体験枠共通）	<県内> 2 <県外> 1	×	書類審査・小論文・学 修計画書に関する面接	11.1 ～ 11.8	11.22	12.13	調査書5点、小論文140 点、学修計画書に関する 面接60点 (注)合格最低点での同 点者は、小論文の得点 の高い順に合格とする	26 7	8 2	3.3 3.5			
		<異文化体験枠> 地域創生 ー地域文化	165 (注)	8 2	県内 県外	普通 国際 理数 総合		○	次の全条件。(1)国・地歴ま たは公・外が4.0以上、(2) 国際交流活動などの顕著な 異文化体験を有する者 (注)入学定員は地域文化コ ース・地域産業コースの合 計を示す	<県内> 2 <県外> 1		書類審査・小論文・学 修計画書に関する面接				調査書5点、小論文100 点、学修計画書に関する 面接100点 (注)合格最低点での同 点者は、学修計画書に 関する面接の得点の高 い順に合格とする	12 3	8 2	1.5 1.5			
		<経営志向枠> 地域創生 ー地域産業	165 (注)	16 2	県内 全国	全 商業 総合 全		3.7 4.0 3.7	特になし (注)県内の総合学科は商業 に関する教科・科目20単位 以上の修得者	2		書類審査・小論文・面 接				調査書5点、小論文100 点、面接80点 (注)加点対象は要項確 認（全学部共通） (注)工業科目には工業 技術基礎、工業数理基 礎、情報技術基礎のう ち2科目以上を含むこ と	44 6	16 2	2.8 3.0			
		<応用情報志向枠> 地域創生 ー地域産業	165 (注)	10 1	県内 全国	全 商業 工業 総合 全		3.7 4.0 3.7	特になし (注)県内の総合学科は商業 ・工業に関する教科・科目 20単位以上の修得者(注)	2						13 3	10 1	1.3 3.0				
		地域創生 ー健康科学	35	9 2	県内	普通 国際 理数 総合 農業 家庭 体育 総合		4.0	特になし (注)総合学科は農業・家庭 ・体育に関する教科・科目 20単位以上の修得者 (注)推薦人数→1校の各学 科から1名	2 (注)		書類審査・面接（化基 または生基に関する基 礎的試問含む）・共通 テスト ①理→県内高校＝① 物基・化基・生基から 2科目および物・化・ 生から1科目または② 物・化・生から2科目、 県内専門高校＝物基・ 化基・生基から2科目				11.1 ～ 11.8	11.22	2.11	県内高校＝調査書5点、 面接200点、共通テス ト200点 県内専門高校＝調査書 5点、面接240点、共通 テスト160点	27 1	10 0	2.7 -

大 学 ★問合先等	学部 (学群・学域)	学科－専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件				1 推 薦 人 数 か ら の 限	共 テ ス ト	選 考 方 法	2022年度入試日程			備 考 (教科・科目), 新設, その他	2021年度入試結果		
			入 学 定 員	推 薦 定 員	対 象 地 域	対 象 課 程	現 浪 区 分	成 績 基 準				特 定 条 件 ・ そ 他 ※奇数頁上【注】の前提条件に該 当する内容は省略	出 願 期 間	選 考 日		合 格 発 表	志 願 者 数	合 格 者 数
㊦ 県立広島大学 (続)	生物資源科学	地域資源開発	40	4	全 県内	現役	×	特になし (注)県内の総合学科は農業・工業・商業(生命環境学科は商業除く)に関する教科・科目20単位以上の修得者 (注)地域資源開発学科の県内専門高校の推薦定員は農業／商業・工業を示し, 生命環境学科の推薦定員は生命科学コース／環境科学コースを示す (注)推薦人数→各学科募集区分ごとに1校2名, 上限4名以内	各2 (注)	×	書類審査・小論文(英文資料を用いることがある)・面接	11.1 ～ 11.8	11.22	12.13	調査書等30点, 小論文100点, 面接100点 (注)加点対象は要項確認(全学部共通)	4	3	1.3
				4/2												農工商総	5	4
			5	全	9											5	1.8	
		100	6/6	全 県内	18											12	1.5	
					2/2											農工総合	5	4
				5/5	全											15	10	1.5
	保健福祉	保健福祉－看護学 －理学療法学 －作業療法学 －コミュニケーション看護学 －人間福祉学	190	18	全 県内	4.0	特になし (注)対象課程→看護学コース＝職業・総合学科で看護に関する科目を履修している者, 人間福祉学コース＝生活福祉科・人間福祉科等の出身者	2	各2	×	書類審査・小論文・面接	11.8	11.8	12.13	調査書等5点, 小論文100点, 面接100点 (注)合格最低点での同点者は, 面接の得点の高い順に合格とする。ただし, 人間福祉学コース以外は小論文・面接いずれかの得点が一定基準以下の場合には不合格とすることがある	60	18	3.3
								1								職総	0	－
			9	全	37			9								4.1		
			9	全	14			9								1.6		
			7	全	12			7								1.7		
			2	全	19			2								9.5		
			11	全 県内	14			11								1.3		
			1	福祉 家庭	1			1								1.0		
2	全	8	2	4.0														